



1) KSC分野横断科目群

文、理の専門分野の基礎科目で構成。理系4学部と総合政策学部で文理の境界、学問分野を越えた分野横断型の学びを実現する。特に理系4学部では、学部内での専攻分野の横断を積極的に推進。専門外の領域に踏み込んだ研究を可能にする。

(2) BiZCAFE

ビジネスマインドの醸成を目的とする新たな学びの場。学生と企業との接点を提供し、イノベーションの創出を目指す。日本の大学ではKSCが初出店。キャンパス内のペットボトル削減の取り組みとして、在学中は同店にKSCオリジナルマイボトルを持参すれば飲料が無料になる。

■就職・キャリア支援

関西学院大学の就職・キャリア支援は「学生一人ひとりの長所を引き出し、強みを生かす」ことを基本的な考え方とし、さまざまな教育プログラムを提供。各種ガイダンスの開催や個人面談、先輩学生による支援に加え、就職活動のオンライン化に対応したICTを活用したサービスなども行っている。

【一般入試】
 全学部日程 / 学部個別日程 (均等配点型) / 英数日程 / 共通テスト併用日程 ※該当学部のみ

1回の受験で2回の合格判定!
併願減額制度を導入!

同一日、同一学部・学科・課程・専修・コース・専攻であれば、併願可能!
さらに入学検定料を減額!
受験の機会がさらに拡大します。

【併願減額制度を活用した場合の入学検定料】

| | | | |
|---------|---|---------|---------|
| 1出願目 | + | 2出願目 | = 合計 |
| 35,000円 | | 10,000円 | 45,000円 |

INNOVATIONを誘発する理系4学部

| | | |
|---|---|--------------|
| 理学部 School of Science | <ul style="list-style-type: none"> ● 数理科学科 ● 物理・宇宙学科 ● 化学科 | <p>CHECK</p> |
| 工学部 School of Engineering | <ul style="list-style-type: none"> ● 物質工学課程 ● 電気電子応用工学課程 ● 情報工学課程 ● 知能・機械工学課程 | <p>CHECK</p> |
| 生命環境学部 School of Biological and Environmental Sciences | <ul style="list-style-type: none"> ● 生物科学科 ● 生命医科学科 ● 環境応用化学科 | <p>CHECK</p> |
| 建築学部 School of Architecture | <ul style="list-style-type: none"> ● 建築学科 | <p>CHECK</p> |



西宮上ヶ原キャンパス

国境や民族の壁を越え、世界への奉仕者として生きた宣教師、W・R・ランバースによって1889年に創立された関西学院は、開学以来、スクールモットーである「Mastery for Service (奉仕のための練達)」を体現する“世界市民”の育成に力を注いできました。

2021年には、これまでの取り組みをより進化させるため、KSC (神戸三田キャンパス) を再編・拡充。理工学部を発展・改組し、「理学部」「工学部」「生命環境学部」「建築学部」を開設しました。さまざまな境界を飛び越え、複雑化した世界に活躍する「境界を越える革新者」の育成がねらいです。さらに、2022年度からは文系5学部でもカリキュラムを刷新。関西学院大学の新たなステージが始動しています。

関西学院大学

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155 入学センター TEL 0798-54-6135 <https://www.kwansei.ac.jp>

「世界市民」として課題解決に挑む “Borderless Innovator” の育成に向け 革新的なカリキュラム改革を推進

2021年4月、理系4学部を開設

関西学院大学は、西宮上ヶ原キャンパスと西宮聖和キャンパス、神戸三田キャンパス (KSC) の3つのキャンパスを擁しています。

2021年、理系学部と総合政策学部が学ぶKSCは理工学部を発展・改組。新たに「理学部」「工学部」「生命環境学部」「建築学部」の4学部を開設しました。キャンパスのコンセプトも一新し、国境をはじめ、文系・理系、学問分野、大学と社会など、さまざまな境界を飛び越えて活躍する「Borderless Innovator (境界を越える革新者)」の育成を掲げました。このコンセプトのもと、重点研究テーマの一つとしてSDGsでも注目される「持続可能なエネルギー」の研究に取り組んでいます。具体的には、理学部の次世代有機EL、工学部のパワーエレクトロニクス、生命環境学部の人工光合成、建築学部の環境共生型スマートシティなどが挙げられ、総合政策学部にも活積されたナレッジ (知的資産) も活用

用し、持続可能な社会の実現を目指します。

また、各学部の基礎科目で構成される「KSC分野横断科目群」⁽¹⁾とSDGsへの理解を深めるための「KSC総合教育科目」も新たに設置しています。

実社会を見据えた取り組みとしてユニークなのが、「アントレプレナー育成プログラム」です。経営学・知的財産・AIなどの科目を学ぶとともに、実際に事業を運営する実践体験を積み重ねます。プログラムの最終クールでは、卒業後に取り組みたい事業プランを作成。起業家の卒業生による協力が得られるのも大きな魅力となっています。キャンパス内にはビジネスマインド醸成を目的とする新たな学びの場「BiZCAFÉ」⁽²⁾を開設しました。

2022年8月には新棟が竣工されましたが、この屋上には天体観測ドームが設けられ、口径40cm以上の反射望遠鏡で宇宙研究を後押しします。また、2025年春を目処に、起業を志す人々を産学官民の連携によって支援し、学内のみならず兵庫県民・三田市民に広く開かれたイノベーション施設と学生寮の複合施設が整備される予定です。「地方創生の三田モデル」成長への期待がかかります。

文系の4学部が新たな学びへカリキュラムを刷新

高度化・複雑化する社会の要請を

ル「アプリケーション開発スキル」「プロジェクトマネジメントスキル」「データ分析スキル」「ビジネススキル」の向上を目指しますが、文系・理系を問わず全学部生を対象としている点が特徴です。初学者を想定した授業内容で、予備知識がなくても基礎から着実に体系的かつ実践的なスキルを修得することができ、即戦力になるビジネスパーソンが備えるべき発想力や実践力を養います。

なお、一部科目はバーチャラーニングにより、場所や時間を問わずに学ぶことが可能で、2022年度は約2700人の学生が履修しました。完全オンラインによる、受講人数の制限にとらわれない、新たな学びの形態です。

希望学部を複数回受験で合格チャンスが拡大

関西学院大学では、2024年度も引き続き一般選抜入学試験の受験機会を拡大。より受験しやすい環境を整備します。

文系学部の学部個別日程では得意科目を活かせる傾斜配点型 (2/3、4に実施)、バランスの良い均等配点型 (2/6、7に実施) が新設されました。

また2/5実施の共通テスト併用日程 (数学)、2/6、7実施の共通テスト併用日程 (英語) も新設され、英数日程 (2/5)、学部個別日程均等配点型 (2/6、7) との併願が可能になりました。併願減額制度



先取りし、理系学部が大きく改組した一方で、文系の10学部のうち、法、経済、商、総合政策の4学部もカリキュラムを刷新します。

法学部では、学科を横断する5つのコース (特修「司法・ビジネス」「公共政策」「グローバル法政」「法政社会歴史」) を設置し、関心や目標に合わせて、より深く自由な学びを提供します。

経済学部は、経済学と数学を基礎から身につける科目を充実させ、学科やコースの垣根を取り払い、経済の多様な分野を横断的に学べるようになります。特に2023年度から始動した「課題解決型データ分析プログラム」は、入門から発展まで段階別の授業を通して、金融・財政・福祉・労働・産業・地域など幅広い分野の課題を発見し、データ分析で解決策を探り、かつ提言できる能力を育成する内容になっています。

も導入され、文系学部がますます受験しやすくなりました。

大学入学共通テストを利用する入試では国立大学と併願しやすいため科目型をはじめ5科目型、3科目型を設置。さらに英語が得意な人向けに3科目型 (英語資格・検定試験利用) も設置。大学入学共通テストを活用できる入試が豊富にあります。

一方、理学部・工学部・生命環境学部・建築学部の4学部では、全学部日程に3科目「均等配点型」と「数学・理科重視型」を設け、「共通テスト併用/英数日程」を含めて最大5回のチャンスがあります。なお、均等配点型と数学・理科重視型の併願にも併願減額制度が適用されます。さらに、共通テスト併用日程の採用科目が高得点2科目採用になり、得意科目を活かせるようになります。また、共通テスト利用でも文系同様、英語資格・検定試験の利用が導入され、英語力が活かせる入試も設定されています。

ますます受験しやすくなった関西学院大学の入試をチェックしましょう。



KSC (神戸三田キャンパス)